

子どもの通学の安全を守る 交通安全対策に全力で取り組みます

危険な通学路は県全体で約1500カ所
道路標示の補修等、対策に努めます

本年は、厚生常任委員長として、新型コロナウイルス感染症対策に追われた一年でありました。引き続き、県民の皆様のいのちを守る医療提供体制の構築に努めてまいります。

私が、県政の重要課題の一つと考えているのが「通学中の児童・生徒の安全確保について」です。本年6月、千葉県八街市において、下校途中の児童の列に酒気帯びのトラックが突っ込み、児童2人の命が奪われ、3人が重体等になりました。事故現場は通学路でありながら、歩道やガードレールが未設置で十分な交通安全対策が取られていませんでした。

自民党県議団はこの課題を代表質問で取り上げ、子どもの通学の安全を守るには、関係者による連携を深め、速やかに対応すべきであると指摘し、今後の取り組みについて、知事、教育長、警察本部長に考え方を質(ただ)しました。合同点検の結果、通学路で安全対策が必要な個所は、県全体で約1500カ所に上ります。大半は横断歩道や一時停止をはじめとする道路標示の補修等で、県は、令和4年度中に対策を完了するよう努めてまいります。私は、二度と痛ましい事故が起こらないように、交通安全対策に全力で取り組んでまいります。

神奈川県
県議会議員



市川 和広さん

プロフィル
1971年生まれ。湘南台中学卒。日本大学藤沢高校卒。日本大学法学院卒。大和リース(株)入社(現大和リース(株))。労働大臣(甘利明)秘書。衆議院議員(甘利明)公設第二秘書。藤沢市議会議員(2期)。2015年 神奈川県議会議員初当選。2019年 神奈川県議会議員2期目当選。自由民主党神奈川県議団副団長、厚生常任委員会委員長ほか

ご意見ください

〒251-0015 藤沢市川名2-2-3、第1えのはビル
TEL0466-26-4230 FAX0466-26-4220
✉ ichikawa-kanagawa@soleil.ocn.ne.jp
<https://www.ichikawa-1ch.com/>

HPはこちらから▶



湘南 える

Vol.53
2021年12月25日